

News Release

平成 27 年 3 月 10 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 橋本 徹

敦賀セメント(株)に対し、 「DBJ 環境格付」に基づく融資を実施

—3 年連続の環境格付取得—

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：橋本徹、以下「DBJ」という。）は、敦賀セメント株式会社（本社：福井県敦賀市、代表取締役社長：藤本朋二、以下「当社」という。）に対し、3 年連続となる「DBJ 環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ 環境格付」は、DBJ が開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという「環境格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、昭和 10 年創業のセメントメーカーです。「地球に優しく環境に調和した事業活動を実践し、循環型社会の実現に貢献していく」との経営基本方針の実現に向けて、ISO14001 の取得をはじめ、原燃料の代替品として他産業の廃棄物・副産物の活用拡大等を通じ、社会全体の再資源化および省資源化推進等本業一体型の環境経営に積極的に取り組んでいます。

今回の評価では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 石炭火力発電所とコンビナートを形成し、パイプラインを介したフライアッシュ(注)の受け入れを行うことにより、輸送面での環境負荷を抑制しつつ、地域で発生する廃棄物・副産物を効率的に活用している点
- (2) 外部からの廃棄物・副産物の受入量拡大に加え、受入種類の拡大を図るべく、キルンバーナーの更新等計画的な設備投資や許認可取得に取り組み、競争力向上と製造時における環境負荷物質の排出量低減にも注力している点
- (3) 工場見学受入拡大等地域住民との対話に加え、「OB モニター制度」により工場周辺に在住する OB と協力して環境影響のモニタリングや意見交換を実施するなど、環境影響低減に向けて積極的に地域との共生に努めている点

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決でお客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、環境配慮型経営の促進に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

(注)「フライアッシュ」：石炭を燃やした際に発生する石炭灰の一種。

【お問い合わせ先】

北陸支店 業務課 電話番号 076-221-9873